



は

# はすめま10月号

は

発行者 はすめま分会  
分会長 日向端 広子  
令和4年10月発行57号

拡大は下記の日程にて行います。

拡大センター開催 時間 19:00~ 場所 支部会館5階にて

10月18日(火) 10月20日(木) 10月25日(火)

10月27日(木)

**拡大対象者 今年20歳・小中学校入学・ご結婚・ご出産等該当する  
対象者に声がけてください!!!**

群を問わず センターへのご参加して情報提供してくださいご協力ください



今月の花 池上 大坊本行寺

池上 お会式



日蓮聖人は今から700余年前の弘安5年(1282年)9月18日池上宗仲公の館(現在の池上 大坊 本行寺)に到着されました。本行寺では毎年この日、池上に到着された往時を偲びご入山会の法要を行っております。日蓮聖人は池上宗仲邸において61歳で入滅されました。日蓮聖人御入滅の後に、池上宗仲は法華經の文字数にちなみ約7万坪の寺域を寄進され以来「池上本門寺」と呼ばれています。万灯練供養(まんどうねりくよう)万灯(まんどう)は、日蓮聖人が亡くなられた時、庭先の桜(お会式桜)が時ならぬ華を咲かせたという故事から紙で作った造花でお会式桜を模し灯明輝く宝塔を飾って作られています。

万灯行列

その万灯を先導するのは、江戸の火消し衆が始めたと言われる纏(まとい)

当時、纏を振り、団扇太鼓を叩きながら「一貫三百、どうでもいい」

とかけ声を掛けてお参りをしていたと伝わっています。池上本門寺のお会式に参拝するためなら

、一日の手間賃である一貫三百なぞ惜しくないという江戸職人の心意気を窺わせます。

その想いは現代まで脈々と引き継がれ、纏が賑やかに舞い、

団扇太鼓と鉦と笛の軽快な音色と共に万灯は進んでゆきます。因みに今年は宗祖七百四十一年遠忌になります

2022年度 健康診断を受けましょう

建設国保加入の方は基本健康診断は

無料です。年に一度の健康診断は

あなた自身を守ることです!

先のQRコードから「健康診断申込書」

をダウンロードできます。



10月~11月の予定 鍵当番

10月15日(土) 群会議 鍵当番3群

10月18(火) 集約会議 鍵当番4群

11月12日(土) 分会執行員会 鍵当5群

※鍵を借りくことが困難な方は

児玉まで連絡してくださいね

090-3210-7529

